

世界難民の日 2018 東海

上映会 × 講演会

映画「シリアに生まれて」 シリア難民と弁護士の講演



©2016 Contramedia Films / La Claqueta PC

映画「シリアに生まれて」の上映と、東海地域在住の自国に帰れないシリア人及び担当弁護士による講演を通じて、日本の難民政策の実状を考えます。

上映作品「シリアに生まれて」 監督：エルナン・ジン 制作国：デンマーク、スペイン 2016年、84分
[受賞歴] 2015年アルジャジーラ国際ドキュメンタリー映画祭ベスト長編ドキュメンタリー賞受賞、2016年ホセ・マリア・フォルケ長編ドキュメンタリー賞受賞、2017年ゴヤ賞長編ドキュメンタリー賞ノミネート、その他多数。
[あらすじ] 2011年以来、シリア危機によって故郷を後にした数百万人もの人々、その多くは子どもである。ヨーロッパへと向かう長く苛酷な道のりや周辺国の難民キャンプ、あるいはようやくたどり着いた見知らぬ土地で子どもたちは何を想うのか。7つの小さな命にカメラが丁寧に寄り添う。

日時

2018年 **6月16日(土)** 13時開場、13時半～16時半

会場

名古屋大学 東山キャンパス 文学部棟237教室

(地下鉄名城線「名古屋大学駅」1番出口を右へ約70メートル進み、左手にある文学部棟2階)

その他

参加費無料 予約不要

主催：NPO法人 **名古屋難民支援室** (問合せ Tel: 070-5444-1725/E-mail: info@door-to-asylum.jp)

後援：名古屋大学人文学研究科 文化動態学／国際・地域共生促進

助成：平成30年度 独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業